PART2 何・奚・胡・曷・何為

① **何・奚・胡・曷＝**
- 疑 **なんゾ〜連体形。／（どうして〜か）**
- 反 **なんゾ〜ン（や）。／（どうして〜か、いや、〜ない）**

（例）

何(ゾ)謂(フヤ)レ無(シト)レ知(ルモノ)。〔何ぞ知るもの無しと謂ふや。〕
（どうして知る者がいないと言うのか。）

何(ゾ)患(うれヘン)三乎無(キヲ)二兄弟(けいてい)一也(や)。〔何ぞ兄弟無きを患へんや。〕
（どうして兄弟がいないことを悩むだろうか、いや、悩む必要はない。）

我**何**(ゾ)渡(ルヲ)為(サン)。〔我何ぞ渡るを為さん。〕（　　　　　　　　）

注　為…ここでは「為(な)す」。「する」という意味。

＊左記の二字熟語としてよくでる。

「何不二〜一」＝
- 疑　**なんゾ〜ざル　／（どうして〜しないのか）**
- 反　なんゾ〜ざラン（や）　／　（どうして〜しないのか、いや、する）

（例）

何不ル謂。（　　　　　）（　　　　　）

何遽（なんゾ）不（ランレ）為（ラレ）福（ト）乎。〔何遽ぞ福と為らざらんや。〕

（どうして幸福とならないだろうか、　　　）

> ※ここからは「疑問」の訳のみ掲載。
> 「反語」ならば、送り仮名が「**〜ン（や）**」で、
> 訳はひっくり返す。

② **何**＝
- **なにヲカ〜／（何を〜か）**
- いづレノ〜／（どの〜か）
- いづクニ（カ）〜／（どこに〜か）
- いづレ〜／（どちらの〜）

（例）

何（ヲカ）祈（リシ）。〔何をか祈りし。〕（　　　　　）

> ★**目的語**が**疑問詞**の場合、**語順が倒置**する。

敵人何在乎。〔敵人　　在るや。〕（敵は　　いるのか。）

何懼。〔何をか懼れん。〕（　　　　）

***何日＝いづレノひニカ／（いつ）**

***何処＝いづレノところニカ／（どこ）**

③ **何為＝なんすレゾ〜／（どうして〜か）**

*何為二〜一。＝なにヲ〜トなス／（何を〜と判断するのか）

（例）

何為不受。〔何為れぞ受けざらん。〕（どうして　　　　）

何為去我。〔　　　　〕（どうして私を追い出すのか。）

奚為不自織。〔奚為れぞ自ら織らざる。〕（どうして　　　　）

＊**何為ル者ゾ**＝**なんすルものゾ**／**（何者か）**

（例）　客（かく）**何為者**。〔客何為る者ぞ。〕（お前は何者だ。）

第11講　PART2　確認問題

① 「牛何之。」の書き下し文と現代語訳の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　牛何をか之（ゆ）かん。　牛はどちらへ行ったのか。
イ　牛何くにか之く。　牛はどこへ行くのか。
ウ　牛何れまで之かん。　どの牛が行くのか。
エ　牛何ぞ之かざる。　牛はどうして行ったのか。

② 「奚ゾ不ル㆑曰（い）ハ。」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　どうして言わないのか。
イ　どうしても言えない。
ウ　何を言うのだ。
エ　誰が言わなかったのか。

③　「何ヲカ憂(うれ)ヘ　何ヲカ懼(おそ)レン。」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　どうして心配し恐れないのか。
イ　心配し恐れるものはない。
ウ　何を心配することを恐れるのか。
エ　何を恐れるべきかを心配したほうがよい。

④　「何為痛ムコト㆑之ヲ至レル㆓於此ニ㆒也。」の傍線部の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　なんぞ　　イ　いづれぞ　　ウ　なんすれぞ　　エ　いづくんぞ

⑤　「何為其レ莫(な)カラン㆑知ル㆑子ヲ也(や)。」の意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア　どうして先生を知らないのですか。
イ　みんなは先生のことを知らないでしょうね。
ウ　なぜ先生のことを知っているのですか。
エ　みんな先生のことを知っています。

第11講　PART2　解答

①（私はどうして渡ることをしようか、いや、渡らない。）
〔何ぞ謂はざる。〕（どうして言わないのか。）
（どうして幸福とならないだろうか、**いや、なる**。）

②（何を祈ったのか。）
〔敵人**何くに**在るや。〕（敵は**どこに**いるのか。）
（何を恐れるだろうか、いや、恐れない。）

③（どうして**受けないだろうか、いや、受ける**。）
〔何為れぞ我を去るや。〕
（どうして**自分で織らないのか**。）

第11講　PART2　確認問題　解答

〈解説〉

① 「何」は「なにヲカ～（何を～か）」・「いづレノ～（どの～か）」・「いづクニ（カ）～（どこに～か）」・「いづレ～（どちらの～）」と、読み方によって意味も異なる。ここでは「之（ゆ）く」という文脈から「いづクニ（カ）」。よって、イが正解。

② 「ン」の送り仮名がない文のため、「疑問」の意味となるような訳を選ぶ。「奚」は「何」と同様、「なんゾ～」と読む。書き下し文は「奚ぞ曰（い）はざる」となり、「どうして言わないのか」という意味となる。よって、アが正解。

③ 「懼（おそ）れン」と送り仮名に「ン」がついているので、「反語」の意味となる文であることがわかる。「なにヲカ～」で、「何を～か、いや、～ない」となり、「何を心配し何を恐れるというのか、いや、心配し恐れるものはない。」という意味となる。よって、イが正解。

④ 「何為」で「為」に返り点がついていない場合は、「なんすレゾ～」と読む。書き下し文は「何為れぞ之を痛むこと此に至れるや。」となる。よって、ウが正解。

⑤ 「莫（な）カラン」と送り仮名に「ン」がついているので、「反語」の意味となる文であることがわかる。「なんすレゾ～ン（や）」で、「どうして～のか、いや、～ない」という意味となる。直訳は「どうして子（先生）のことを知る人がいないというのでしょうか、いや、知っています」となるので、「みんなが知っている」という意味となる。よって、エが正解。

〔解答〕

① イ

② ア

③ イ

④ ウ

⑤ エ